

【砂防施設の効果事例】 山本川支川第3支川砂防堰堤

令和3年8月の豪雨に伴い土石流が発生いたしましたが、事前に整備されていた砂防堰堤が流下した土砂や流木を捕捉することで、下流地域における被害発生を軽減する効果を発揮しました。

災害発生日 : 令和3年8月15日
降雨状況 : 連続雨量 632mm (8月11日18時~15日3時)
時間最大雨量 31mm (8月12日8時~9時)
発生箇所 : 広島県広島市安佐南区山本新町
崩壊状況 : 土石流捕捉量 約3,400m³

位置図



広島県広島市安佐南区山本新町

全景



土石流の捕捉状況



土石流発生前 の状況 (H28.10)

